



自転車交通安全のための 街頭指導マニュアル



金沢自転車ネットワーク協議会



交通安全は単にルールを守るだけのものではありません。

社会の中で、人が安全の意識や他者への配慮、責任を身に着ける一つの手段です。

良い変化が起こるとすれば、楽しい雰囲気の中で、小さなことの積み重ねとコミュニケーションがあつてこそ起こるでしょう。お互いに小さな気づきに学ぶことが多くあります。

「歩道は歩行者のためにあるのだ」と気づかされた、あるエピソードがあります。

一人の盲学校の女子生徒が環境教育を学びたいとやって来ました。私は、目の見えない人に対して何ができるのだろうか?との思いから、「町の中で何か困ったことはある?」と彼女に尋ねました。中途失明の彼女は、「歩道を点字ブロックに従って歩いているときにぶつかる自転車が怖い」と答えました。そこで私は初めて、歩道にはこのような不自由を抱えた人がいることを知りました。

この冊子に書かれたことが、すぐにいい結果を生み出さないかもしれませんが。みなさんの知恵と工夫でバトンをつなぐように、「交通事故のない社会」を目指していきましょう!

地球の友・金沢 三国 成子

(金沢自転車ネットワーク協議会委員)

もくじ

● はじめに	1
--------------	---

目的・意義 3

① 「街頭指導」をすることに価値を見出す	3
② 日本における交通事故の状況と事故対策の歴史	5
③ 日本の交通事故に見られるいくつかの特徴	7

自転車の安全な乗り方 10

① 自転車は車道の左側通行が原則	10
② 自転車の車道通行で知っておくべきこと	11
③ 自転車の基本的なルール	17
④ 事故を避けるために	20

街頭指導の準備と本番 22

① 街頭指導の準備のために	22
② 実際に街頭指導では何をするのか？	24
③ 本番でのスケジュール	26
④ 街頭指導のポイント	28

● さらに関心ある人のために	29
● 編集後記	30